

●人事行政の運営等の状況

(4) 職員の初任給の状況 (平成19年4月1日現在)

区分	採用2年経過日給料額
一般行政職 大学卒	170,200円
一般行政職 高校卒	138,400円
採用2年経過日給料額	182,200円 / 146,700円

(5) 職員の経験年数別、学歴別平均給料月額状況 (平成19年4月1日現在)

区分	経験年数		
	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満
一般行政職 大学卒	265,900円	313,500円	366,500円
一般行政職 高校卒	226,000円	272,700円	300,400円

②経験年数は、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合の、採用後の年数をいいます。

(6) 一般行政職の等級別職員数の状況 (総務省：給与実態調査) (平成19年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
標準的な職務内容	主事技師	主事技師	主任	副主幹主査	課長補佐	参事課長主幹	部長理事次長	
職員数	24人	19人	22人	26人	16人	28人	9人	144人
構成比	16.7%	13.2%	15.3%	18.1%	11.1%	19.4%	6.2%	100%

②1. 市の職員の給与に関する条例に基づく給料表の等級区分による職員数です。  
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの等級に該当する代表的な職名です。

(7) 職員手当の状況

区分	滑川市	国
期末手当	(19年度支給) 6月期 1.40月分 12月期 1.60月分 計 3.00月分	(19年度支給) 6月期 1.40月分 12月期 1.60月分 計 3.00月分
勤勉手当	0.725月分 0.725月分 1.450月分	0.725月分 0.725月分 1.450月分
退職手当	(支給率) 自己都合 勤続20年 23.50月分 勤続25年 33.50月分 勤続35年 47.50月分 最高限度額 59.28月分	(支給率) 自己都合 勤続20年 23.50月分 勤続25年 33.50月分 勤続35年 47.50月分 最高限度額 59.28月分

区分	全職種
特殊勤務手当 平成18年度	職員全体に占める手当支給職員の割合 18.6% 支給職員1人当たり平均支給年額 27,348円 手当の種類(手当数) 6 手当の名称 市税等賦課徴収事務 救急傷病者搬送業務 深夜消防業務 感染症防疫業務 行旅病死人の取扱業務 用地交渉業務

区分	支給総額	職員1人当たり支給年額
18年度	47,240千円	223,886円
17年度	51,703千円	265,144円

※特殊勤務手当とは、著しく危険、不快、不健康または困難な勤務その他著しく特殊な勤務に支給する手当です。

(平成19年4月1日現在)

区分	内容	金額
扶養手当	配偶者 13,000円/月 扶養親族(2人まで) 6,000円/月・人 扶養親族(扶養親族でない配偶者がある場合の1人目) 6,500円/月 扶養親族(配偶者なしの場合の1人目) 11,000円/月 扶養親族(3人目以降) 5,000円/月・人 扶養親族(満16歳から22歳までの子) 加算5,000円/月・人	
住居手当	借家等(最高支給限度額) ~27,000円/月 持家居住者(世帯主) 2,500円/月	
通勤手当	交通機関利用者は運賃相当額(支給最高限度額) ~55,000円/月 交通用具使用者は使用距離に応じ 2,600円~35,000円/月	

②扶養・住居手当は国と同じであり、通勤手当は県と同じです。

# 滑川市人事行政の運営等の状況の公表について

滑川市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例(平成17年滑川市条例第1号)第6条の規定に基づき、平成18年度における滑川市人事行政の運営等の状況について、次のとおりお知らせします。

## 1 職員の任免および職員数に関する状況

(1) 職員の採用および退職の状況 (平成18年度) (単位:人)

採用	退職				
一般行政事務(競争試験)	定年退職	勤奨退職	自己都合退職	その他(死亡、免職、失職)	退職計
4(1)	4(2)	3(1)	2(-)	-(-)	9(3)

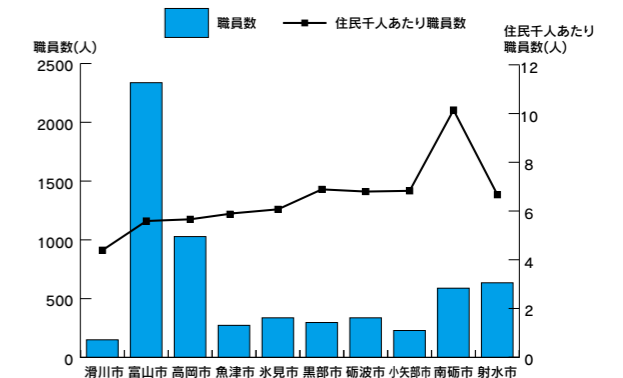
※( )内は女性数であり、内書きです。

(2) 部門別職員数の状況 (総務省:定員管理調査) (各年4月1日現在)

区分	部門	一般行政部門								特別行政部門			公営企業等会計部門			合計		
		議会	総務	税務	民生	衛生	農水	商工	土木	小計	教育	消防	小計	水道	下水道		その他	小計
職員数	H19	4	46	14	35	10	12	6	23	150	35	34	69	7	9	18	34	253
	H18	4	46	14	36	10	12	6	26	154	36	34	70	7	9	18	34	258
対前年増減数		0	0	0	△1	0	0	0	△3	△4	△1	0	△1	0	0	0	0	△5

(参考) 県内の他市と比較した職員数(一般行政部門) (平成19年4月1日現在)

市町村	職員数	住民基本台帳人口	住民千人あたり職員数
滑川市	150	34,107	4.40
富山市	2,337	417,591	5.60
高岡市	1,028	181,362	5.67
魚津市	273	46,120	5.92
氷見市	337	55,416	6.08
黒部市	297	43,058	6.90
砺波市	337	49,453	6.81
小矢部市	229	33,459	6.84
南砺市	589	57,965	10.16
射水市	635	95,003	6.68



## 2 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況 (普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口(年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費比率 (B/A)	参考17年度人件費比率
18年度	H19.3.31 34,107人	千円 12,184,146	千円 793,555	千円 1,981,285	% 16.3	% 16.5

②1. 普通会計とは、水道事業会計(企業会計)などを除く市事業全般を行うための会計をいいます。  
2. 人件費には、一般職員に支給される給与のほか、退職手当組合負担金・共済費および市長・議員などの特別職に支給される給料、報酬などを含まれます。

(2) 職員給与費の状況 (普通会計予算) (単位:千円)

区分	職員数 A	給与費				1人当たり給与費 (B/A)	その他職員手当	共済費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B			
19年度	220人	883,388	126,025	361,659	1,371,072	6,232	231,305	226,276

②その他の職員手当には、退職手当組合負担金および職務の特殊性により特定の職員に支給される手当(特殊勤務手当、夜勤手当など)を計上しています。

(3) 職員の平均給料月額および平均年齢の状況 (平成18年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	338,800円	380,887円	43.8歳
技能労務職	283,400円	304,498円	50.8歳

②平均給与月額とは、平均給料月額に扶養手当、通勤手当などの諸手当を加えたものです。

